

HIV≠AIDS

HIV(ウイルス)に感染すると、HIVは体を守る免疫の働きをこわし続け、やがて健康な状態では感染していても症状が出ないような弱い病原体に対してでも症状が出るようになる。これがエイズ(AIDS)発症。エイズ発症まで5~10年かかる。その間、気がつかない間に大事な人にうつしてしまっているかもしれない。



図2. 新規 HIV 感染者および AIDS 患者報告数の年次推移

近年の様子は？(図2)→

図2は1年間に日本で新しくHIVに感染した人と新しくエイズを発症した人の数。

2015年は、1日に2.76人新たに感染。2007年以降9年連続1000人を超える新規感染者。2007年から9年間で約1万人の人が新たに感染した。これは、今まで(1985年から)の全ての感染者の約60%になる。

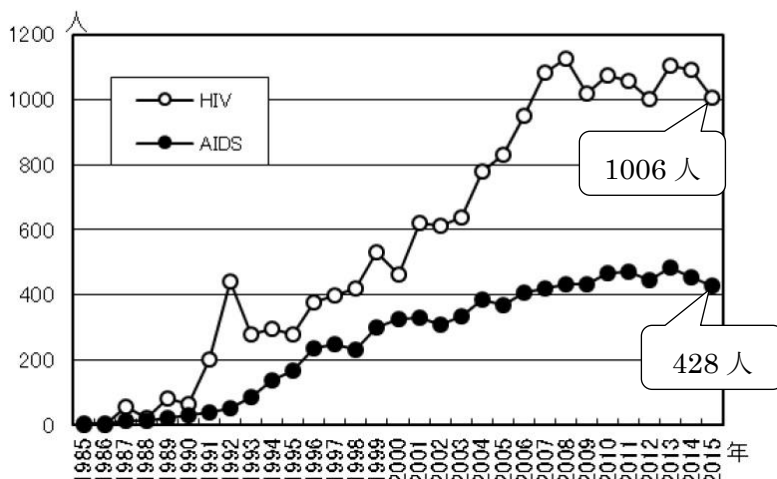


図16. 年齢階級別新規 HIV 感染者罹患率の年次推移

年代はどうか？(図16)→

図16は1年間で新しくHIV感染者した人を年齢別で表したもの。近年で多いのは、何歳くらいでしょう。

表 新規 HIV 感染者・AIDS 患者報告数

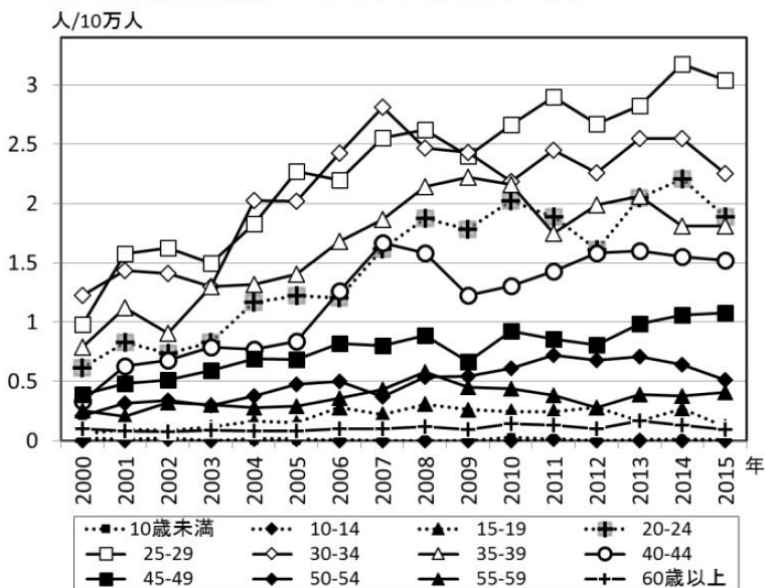
上位10位の自治体

a HIV感染者上位自治体

自治体	報告数	自治体	人口10万対
1 東京都	364	1 東京都	2.718
2 大阪府	168	2 大阪府	1.901
3 愛知県	62	3 沖縄県	1.196
4 神奈川県	54	4 岡山県	0.884
5 北海道	35	5 愛知県	0.832
6 千葉県	32	6 徳島県	0.785
7 福岡県	30	7 奈良県	0.727
8 埼玉県	22	8 宮崎県	0.718
9 静岡県	21	9 香川県	0.714
9 兵庫県	21	10 岐阜県	0.686

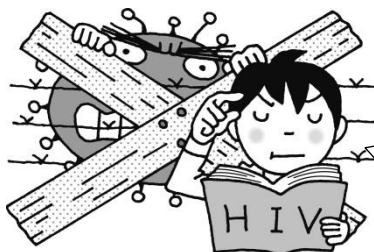
b AIDS患者上位自治体

自治体	報告数	自治体	人口10万対
1 東京都	71	1 香川県	0.917
2 大阪府	53	2 沖縄県	0.704
3 愛知県	43	3 高知県	0.678
4 神奈川県	33	4 宮崎県	0.628
5 福岡県	27	5 大阪府	0.600
6 千葉県	22	6 愛知県	0.577
7 埼玉県	13	7 福岡県	0.530
8 北海道	12	8 東京都	0.530
9 岐阜県	10	9 岐阜県	0.490
9 広島県	10	10 滋賀県	0.424
9 沖縄県	10		



←都道府県別でみるとどうか？(左表)

新しくHIVに感染した人と、エイズを発症した人を都道府県でみた数。報告数と、%がのっています。



正しい知識をもって、
HIVを予防しよう！
理解して接しよう！